北　陸　支　部　報

2024/8/6
第　22 号

【北 陸 支 部　講 習 会 実 施 状 況】

「UAV 取得データを用いた写真測量と地形図作成」
（R6年5月15日･16日）

「UAV を用いた空中写真測量」
（R6年7月17日）

目　　次

令和６年度北陸支部業務報告会・・・・・・・・・・・・・２
令和６年度北陸支部役員名簿・・・・・・・・・・・・・・６
公共測量品質管理優秀賞２社を表彰・・・・・・・・・・・７
令和６年度北陸支部事業計画・・・・・・・・・・・・・・８
行事等の報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
会員の増減状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１

公益社団法人
日本測量協会　北陸支部

令和６年度　北陸支部業務報告会

北陸支部では、７月１１日（木）に富山市の「ホテルグランテラス富山」において、令和６年度北陸支部業務報告会を開催しました。

北陸支部の業務報告会は、会員の皆様が直接参加しやすい環境を整備するために会員の皆様のより近い場所で開催することとしております。新潟県、富山県、石川県、福井県と順次開催をしており、今回が３巡目での富山県での開催となりました。

大西支部長から挨拶の後、日本測量協会本部住田専務理事から挨拶と本部現状報告があり、昨年度も順調に業務が遂行されていること、令和６年１月１日、能登地方を襲った地震では、発災直後、被災状況を早期かつ正確に把握するため、国土地理院や各企業をはじめとする測量関係機関により、航空写真や衛星画像を活用した迅速な調査、そして現地での詳細な調査が行われたこと等の説明がありました。

この後、事務局から令和５年度支部事業報告の要旨及び令和６年度の事業計画の要旨及び収支状況と予算について説明と報告を行いました。

また、令和６年度の役員については、各県の（一社）県測量設計業協会に役員改選等があったことから新しい役員が選出された事を報告しました。

例年、業務報告会と併せて実施している「空間情報技術事例発表会」については、今年度は、能登半島地震の影響で中止となりましたが、国土地理院北陸地方測量部白井部長の講演と富山大学人文学部人文地理学研究室の学生３名による研究発表が行われました。

【大西北陸支部長による挨拶】

【住田専務理事による挨拶・本部現状報告】

令和６年度
北 陸 支 部 業 務 報 告 会 次 第

１．	支部長挨拶	北陸支部支部長	大西　宏治
２．	本部挨拶・現状報告	日本測量協会専務理事	住田　英二
３．	北陸支部業務報告	北陸支部事務局長	小嶋　幸男
４．	公共測量品質管理優秀賞表彰		
５．	講演	北陸地方測量部長	白井　宏樹

演題「国土地理院の最近の取組」

６．	研究発表（富山大学）	人文地理学研究室	春日　美咲
		人文地理学研究室	村井　瑞菜
		人文地理学研究室	田中　旭

演題「富山県射水市における商店街の時代変化の空間分析
ー太閤山・小杉・新湊ー」

支部長挨拶

大　西　宏　治

挨拶に先立ち、令和６年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々の冥福をお祈りし、被害にあわれた方々に謹んでお見舞い申し上げます。
公益社団法人日本測量協会北陸支部令和６年度業務報告会にご多忙のところご出席いただきありがとうございました。日ごろから支部役員および会員の皆様方には支部活動に対してさまざまなご支援及びご協力をいただいております。深く感謝申し上げます。また、協会本部からは　専務理事の住田英二様にご出席いただきました。ありがとうございました。

北陸地域では今年、令和６年１月１日に発生した「令和６年能登半島地震」により、石川県、富山県、新潟県では多大な被害が発生しました。今年の業務報告会を開催している富山県では幸いなことに人的被害はみられませんでしたが、地盤の液状化やさまざまな施設の破損など、復旧にまだ時間を要する地域が存在しています。石川県をみると、発災直後と比較して道路は通過可能なものが増えました。しかしながら、さまざまなインフラの復旧などにまだまだ時間を要し、日常生活が戻るまでのロードマップは途方もなく長いものになっています。空間情報に関わる業務に携わるみなさまは１月１日以降、多大な業務量になっており、頭が下がります。みなさまの仕事が、能登半島の復興に大きく寄与していることを私どもだけでなく、社会が広く理解しているものと思います。能登半島に暮らす人々にとって必要不可欠な業務になります。業務に携わるみなさまに深く敬意を表します。

さて、今年は業務報告会の中で、国土地理院北陸地方測量部部長の白井様にご講演いただきます。そののち、学生の研究発表を行わせていただきます。例年は、空間情報技術事例発表会を行い、支部会員のみなさまに業務上の新たな知見を報告していただき、研鑽を積んでいただいております。しかしながら、今年度の事例発表会は取りやめさせていただきます。空間情報技術に関わる企業のみなさまは能登半島地震以降、多忙を極めていることからです。北陸における未曽有の災害を経験し、そこで活用した空間情報技術もあると思います。復興に関連する取り組みが落ち着いてから、現在、取り組んでみた業務に関する新たな発見などが、空間情報技術発表会において報告されることを期待しております。
まったくもって技術者の発表には及びもつきませんが、今年度は富山大学人文学部３年生、学部学生の研究発表を行います。GIS を使ってデータを可視化した程度のもので空間情報技術というほどの技術活用ではないですが、素朴に整理したデータと素朴なフィールドワークの成果を発表します。この取り組みは学生の地域での調査成果となります。富山大学の学生のおよそ７割５分が富山県外の出身です。富山に縁もゆかりもない学生が大部分で、富山県に対してつながりを持ってもらうために、単位を盾に地域調査をさせております。このような地域と学生が触れ合う取り組みが、大学所在地を第２の故郷としてもらう取り組みになります。このような取り組みにもみなさまからの温かい支援をいただけると幸いです。
以上、支部長からの挨拶とさせていただきます。
それでは本日、よろしくお願いします。

〖講演〗　　白井北陸地方測量部長　様　　演題「国土地理院の最近の取組」

〖研究発表〗　　（富山大学）　人文地理学研究室　春日　美咲　様

人文地理学研究室　村井　瑞菜　様

人文地理学研究室　田中　旭　様

演題「富山県射水市における商店街の時代変化の空間分析
ー太閤山・小杉・新湊ー」

令和６年度　北陸支部役員名簿

支部長	大西宏治	富山大学　人文学部長	
副支部長	新家久司	（一社）石川県測量設計業協会 （株）国土開発センター	会　長 代表取締役社長
〃	中西誠一郎	（一社）福井県測量設計業協会 （株）帝国コンサルタント	会長 代表取締役社長
幹事長	佐治　力	（一社）新潟県測量設計業協会 新潟県上越国土測量（株）	会長 代表取締役社長
幹事	荒井隆二	（一社）新潟県測量設計業協会 荒井測量設計(株)	副会長 代表取締役社長
〃	大塚秀一	（一社）新潟県測量設計業協会 （株）アイテック	副会長 代表取締役社長
〃	岩野　靖	（一社）新潟県測量設計業協会 （株）信和測量設計社	副会長 代表取締役社長
〃	市森友明	（一社）富山県測量設計業協会 （株）新日本コンサルタント	会長 代表取締役社長
〃	寺島雅峰	（一社）富山県測量設計業協会 （株）寺島コンサルタント	副会長 代表取締役社長
〃	今川健治	（一社）富山県測量設計業協会 （株）上智	副会長 代表取締役社長
〃	磯野秀和	（一社）石川県測量設計業協会 （株）北日本ジオグラフィ	副会長 代表取締役社長
〃	黒木康生	（一社）石川県測量設計業協会 （株）日本海コンサルタント	専務理事 代表取締役社長
〃	栗波啓治	（一社）福井県測量設計業協会 中央測量設計（株）	副会長 代表取締役社長
〃	奥居　淳	（一社）福井県測量設計業協会 （株）サンワコン	専務理事 代表取締役社長

公共測量品質管理優秀賞２社を表彰

【株式会社鳥越　様】

【株式会社 SK プランニング　様】

日本測量協会は、令和５年度に実施した公共測量成果（基準点測量、地図作成）の検定において、品質（品質管理）が特に優れていたと認められる作業機関（測量会社）３６社を６月２４日発表しました。

「品質管理優秀賞」の表彰制度は、平成１７年４月「公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）」の施行を機に、測量成果の品質確保および測量会社の技術力向上につながることを期待し、当協会が創設したものです。

測量成果の検定については、国や地方公共団体等が発注する公共測量は、「公共測量作業規程の準則」の中で「高精度を要する測量成果又は利用度の高い測量成果で、計画機関が指定したものについては、検定に関する技術を有する第三者機関による検定を受けなければならない。」と規定されています。これにより、公共測量として実施される大部分の測量作業の測量成果が検定の対象となります。

今年、北陸地区では、基準点測量部門において（株）鳥越（穴水町）様、（株）ＳＫプランニング（新潟市）様が共に初の受賞となりました。

表彰は、７月１１日の北陸支部業務報告会に引き続いて表彰式を行い、住田本部専務理事から記念の楯と副賞が手渡されました。

令和６年度　北陸支部事業計画

１．行事等実施計画

行　事　名　等	内　　容	時　期	場所
北陸地区測量機器集中検定	北陸地区における測量機器の集中検定（長岡会場）	４月	長岡市
北陸支部役員会	年２回の定例会議	６月、12 月	富山市
公共測量品質管理優秀賞表彰	測量成果の品質確保及び測量会社の技術力向上	７月	富山市
北陸支部業務報告会	会員に対する北陸支部業務説明 年１回の定例報告会	７月	富山市
(公社)日本測量協会北陸支部 空間情報技術事例発表会	空間情報技術者の育成と空間情報技術の一層の普及及び情報の共有化を図る発表会	能登半島地震の影響で【中止】	富山市
北陸地区測量機器集中検定	北陸地区における測量機器の集中検定（富山会場）	３月	富山市

２．支部主催講習会計画

講　　習　　会　　名	開催予定	会　　場
測量数学・誤差学の基礎(Web)	４月１９日	金沢市 （地場産業振興センター）
ＵＡＶ取得データを用いた写真測量と地形図作成	５月 15 日～16 日	新潟市（新潟ユニゾンプラザ）
ネットワーク型ＲＴＫ法による基準点測量	６月５日	金沢市 （地場産業振興センター）
ＵＡＶを用いた空中写真測量	７月１７日	富山市 （富山県教育文化会館）
ＧＮＳＳによる基準点測量	７月３１日	福井市（国際交流会館）
３Ｄ地形点群モデル解析基礎技術	８月２１日	新潟市（新潟ユニゾンプラザ）
ＵＡＶ取得データを用いた災害地の計測と調査	１０月２日	金沢市 （地場産業振興センター）

測量・地理空間情報技術者のためのアドバンスセミナー	１０月１６日	富山市 （富山県教育文化会館）
三次元点群測量(Web)	１０月３０日	金沢市 （地場産業振興センター）
ＴＳによる３・４級基準点測量	１１月２０日	富山市 （富山県教育文化会館）
電子基準点のみを既知点とする基準点測量及びＧＮＳＳ水準測量	１２月１１日	新潟市（新潟ユニゾンプラザ）
～ＵＡＶを用いた新たな計測技術とその利用～（ビデオ講習）	１２月４日	新潟市（新潟ユニゾンプラザ）
測量士答案練習セミナー(Web)	３月３日～７日	富山市（測量会館）
測量士補答案練習セミナー(Web)	３月１１日～１４日	富山市（測量会館）

参考：本部主催

講　習　会　名	開催予定日	会　場
基準点測量Ａ課程（基準点測量）実習無	４月８日～４月１４日	富山市（測量会館）
基準点測量Ａ課程（測量平均）実習無	９月 24 日～９月 27 日	富山市（測量会館）
基準点測量Ｂ課程（水準測量）実習有	５月 27 日～５月 31 日	新潟市（新潟ユニゾンプラザ）
用地測量調査（Ⅰ）(Web)	５月 20 日～５月 24 日	富山市（測量会館）
用地測量調査（Ⅱ）(Web)	９月２日～９月６日	富山市（測量会館）
防災調査（Ⅰ）リアルタイム配信	７月 22 日～７月 26 日	試験会場　富山市
防災調査（Ⅱ）リアルタイム配信	11 月 12 日～11 月 15 日	試験会場　富山市

３．会員サービス

①　基準点測量成果謄抄本交付申請代行事務
②　正会員に対する測量ＣＰＤ登録代行事務（無料）
③　北陸支部報のウェブサイト刊行　　年２回（８月及び１月）
④　メールマガジン「北陸支部通信」の配信　　月１回

行事等の報告

◯支部役員会

令和６年６月２６日の役員会において、７月１１日の「北陸支部業務報告会」、「空間情報技術事例発表会」及び「懇談会」について、それぞれの内容を役員に説明し、意見を伺いました。

事務局から北陸支部業務報告会の内容及び空間情報技術事例発表会については、今年度は能登半島地震の影響で中止としますが、国土地理院北陸地方測量部長の講演と富山大学人文学部人文地理学研究室の学生３名による研究発表を行う旨の説明を行いました。

また、令和６年度の北陸支部役員については、各県の（一社）県測量設計業協会役員の改選等があったことから新しい役員を報告しました。

◯「とやま地図作品研究会」総会を開催

第１５回とやま地図作品研究会総会を５月９日（木）に測量会館で開催しました。

スケジュールは、６月に県内小中学校に募集案内とチラシを配布し、９月の一ヶ月間作品を募集し、１０月に一次審査、本審査会を開催して入賞作品を決定します。１１月２３日～２４日にファボーレで入賞作品の展示会を開催し、表彰式は展示会の初日（２３日）に同会場で行うことにしています。

最優秀作品を国土交通大臣賞・文部科学大臣賞候補作品に推せんし、その他優秀作品については、全国児童生徒地図優秀作品展に出展することにしています。

◯「ネットワーク型ＲＴＫ法による基準点測量」講習会を開催

令和６年６月５日(木)に金沢市の「石川県地場産業振興センター」において、今後利用頻度が高くなると想定されるＧＮＳＳ測量技術を用いた『ネットワーク型ＲＴＫ法による基準点測量』について講習会を開催しました。

本講習内容は、「令和２年３月31日に改正された公共測量作業規程準則」等に基づく作業計画から平均計算までの解説及び『主要な成果品の作成・とりまとめ』などについて解説しました。基準点測量では特に重要な『平均計算図・平均図・観測図』の作成演習も実施しました。「公共測量作業規程準則」の解説は公共測量に関して共通する事柄であることから普段の業務にも参考になるものです。

◯「ＵＡＶを用いた空中写真測量」講習会を開催

令和６年７月１７日（水）に富山市の「富山県教育文化会館」において、『ＵＡＶを用いた空中写真測量』の講習会を開催しました。

ＵＡＶ（無人飛行機）による空中写真測量は、既に国土交通省国土地理院が「ＵＡＶを用いた公共測量マニュアル(案)」を作成し、撮影計画、空中三角測量、精度管理、数値図化など一連の工程についてまとめられていますが、このマニュアルに求められる測量成果を得るためには、写真測量の基礎理論の十分な理解が求められます。

本講習内容は、UAV で撮影した空中写真（既存）の撮影データを用いて、空中三角測量、数値図化、数値地形図データ、精度管理など、公共測量「作業規程の準則」の一連の工程について解説しました。

UAV による既存の空中写真データを実例として紹介しながら、公共測量マニュアルをより深く理解して頂ける内容の講習会となっております。

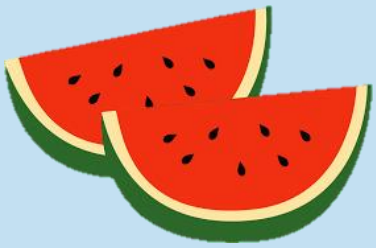
会員の増減状況

会員種別	R5.7.31	R6.7.31 現在	増減	新潟県	富山県	石川県	福井県
正　会　員	５４３	５３３	－１０	２３５（－１６）	１０１（－５）	１４１（＋８）	５６（＋３）
準　会　員	０	０	±０	０（±０）	０（±０）	０（±０）	０（±０）
特別会員	１７２	１７０	－２	８０（－１）	３８（±０）	３２（－１）	２０（±０）
計	７１５	７０３	－１２	３１５（－１７）	１３９（－５）	１７３（＋７）	７６（+３）

測量CPD及び技術者継続教育証明制度（SUCCESS）の登録、更新を行いましょう。

日本測量協会の会員（正会員、準会員、特別会員）は、１３,３００人を超えています。また、測量ＣＰＤの台帳登録者は、１８,０００人を越えています。

北陸支部においての正会員は、若干減少傾向にはありますが令和６年７月末で５３０名に達しています。



編集・発行　　公益社団法人　日本測量協会　北陸支部

〒939-8094　富山市大泉本町 1-12-14　（測量会館内）
◯　事　　務　　局　・TEL 076（422）3305　・FAX 076（422）3403
E-mail　hokuriku@jsurvey.jp
◯　技術センター　・TEL 076（421）5445　・FAX 076（422）3403
E-mail　hokuriku@geo.or.jp